

## IMJからのお知らせと祈りの課題



### \* IMJ 25周年フェスティバル♪「驚のように羽ばたけ！日本のクリスチャン」

会場： 関 東 本郷台キリスト教会(横浜) 11月3日(月・祝)～4日(火)

北海道 グレースコミュニティ(札幌) 11月7日(金)～8日(土)

講師： ロバート&キャシー・フェットバイト師夫妻 (H.E.L.P. International)

★ 参加申し込みは、チラシ、IMJホームページより [こちらから](#) ↓



### IMJ「心のサプリー」オンライン

今回は、パート③ 9/27(土)、パート④ 10/18(土)

● 参加費： 1 回目 3,000円(送料込)、2回目より 1 回 2,000円

● 全 4 回参加の方 7,000円(送料込)

\* お申し込みは、IMJ ホームページより [こちらから](#) ➡

○ 修了生の方は、個人でも教会でも心のサプリーを開催できますので、ご相談ください。

○ 教会単独で開催の場合もスタッフがお手伝いします(オンライン&対面)。

IMJホームページ



### 祈りのミニストリースクール、その他の予定表(2025年7～10月)

◇ 本郷台キリスト教会	基本コース D	横浜市	7/26(土), 27(日), 8/2(土), 3(日) <土日>
◇ 札幌スクール(対面・オンライン)	基本コース B	札幌市	8/20(水)～21(木), 27(水)～28(木) <平日> 8/23(土)～24(日), 30(土)～31(日) <土日>
◇ シティビジョン・グローリーチャーチ	基本コース B	横浜市	9/15(月・祝), 20(土), 10/4(土) <祝・土>
◇ 大津バプテスト教会	基本コース C	滋賀県	10月予定(平日・土日スクール)

### \* IMJ のために、以下のサポートをお願いいたします。

● 会報に事業者の広告を掲載(一件 10,000円、10件募集)事務局にお問い合わせください

● 定期的なご支援(パートナーシップ献金) 郵便振替口座: 祈りのミニストリー・ジャパン

\* ホームページからクレジットカードでも献金できるようになりました。 [こちらから](#) ➡



※パートナー教会と推進メンバー、IMJ月間献金などをお捧げくださった方のお名前(2025年1～6月)(敬称省略)

＜教会＞ グレースコミュニティ、桐生キリスト教会、本郷台キリスト教会、ハーベストチャーチ熊本、大津バプテスト教会、練馬グレースチャペル、エブリネイションチャーチ横浜、静岡サミル聖書教会、日之出キリスト教会、ニューホープ岐阜、横浜ニューライフバプテスト教会、南紀キリスト教会、ライフ・チャペル・インターナショナル、篠原教会、北斗チャペルキリスト教会、シティビジョン・グローリーチャーチ。

＜個人＞ 秋山和男・正子、松田由美子、新野吉男、月井 博、江口編子、納谷直美、松嶋 豊、下 令子、福嶋智恵子、飯島りさ、松嶋美代子、中山 務、岡 真由美。 尊い献金を心から感謝いたします。

### 祈りのミニストリー・ジャパン会計報告(2025年1～6月)

スクール・心のサプリー・祈りのミニストリー・アドバンス費	1,093,230
パートナーシップ献金・IMJ月間献金・献金	1,848,587
特別会計より借入れ、書籍・オーディオ販売代	753,573
収入合計	3,695,390
交通費・宿泊費(スクール・アドバンスコース、他)	5,200
スクール教材作成(撮影・編集費・テキスト)	5,000
人件費・ミニストリー謝礼・出張費	3,003,500
会報・広告・事務・通信・管理	356,007
書籍・オーディオ購入費、その他	0
支出合計	3,369,707

(収入-支出= 325,683)

郵便振替口座番号: 02720-3-50871

口座名: 祈りのミニストリー・ジャパン

(他行からの場合: ゆうちょ銀行 二七九店 当座 番号: 50871)

発行責任者: 益田 良一(グレースコミュニティ)



### 祈りのミニストリー・ジャパン

電話&FAX: 011-215-7258

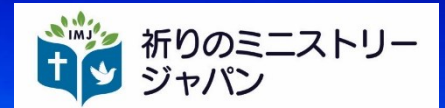
elijahhouse@infoseek.jp

ホームページ: [www.ehj.jp](http://www.ehj.jp)

〒006-0832

札幌市手稲区曙2条2丁目 4-22  
-102

# 会 報



『見よ。わたしは、主の大いなる恐るべき日に来る前に、預言者エリヤをあなたがたに遣わす。彼は、父の心を子に向けさせ、子の心をその父に向けさせる。それは、わたしが来て、この地を聖絶の物として打ち滅ぼすことのないようにするためである。』 マラキ書 4:5, 6

2025年 7月

No.57

## 家族の回復 教会の回復



NewHope 岐阜  
牧師 橋本 智樹

見よ。なんという幸せ なんという楽しさだろう。  
兄弟たちが一つになって、ともに生きることは。

(詩篇133篇1節)

みなさん、こんにちは。主の御名を心から賛美します。私はNewHope岐阜の牧師の橋本智樹です。

私達の教会では昨年2024年に「心のサプリー」を開催しました。長い間コロナ禍によって多くの礼拝や集会、また食事会などの交わりが対面で行うことができず、やっと再び教会に人々が顔と顔を合わせて自由に集まれるようになったタイミングで何が良いのかと祈っていた中で、「心のサプリー」を用いていくことに導かれました。受講希望者を募りますと、40名ほどが参加をしてくださいました。

早速、日曜日の午後食事会をした後に始めることにしました。私たちの教会では以前から祈りのミニストリーのスクールを開催しており、多くの方々がスクールを修了されていた事もあり、受けた恵みを振り返る良い時となりました。それに加え、スクールを受講していなかった多くの20代の若者達も「心のサプリー」に加わることができました。

開催してよかったことは、

- ① 長い間コロナ禍の中で対面にて話す機会が少なかったのが、同じトークの題材で4～5人のスモールグループに分かれて、「心のサプリー」のメッセージやテキストを通して共通の課題に深い領域で心を開いて分かち合い、またお互いに自由に話し合い、祈り合うことができた。
- ② 長い間のコロナ禍によって蓄積されていた諸問題やどこか小さくなって固まっていた個人的な心や教会全体の萎縮感が、「心のサプリー」開催によって癒やされ、回復され、再び大胆な信仰の群れへと進むきっかけを与えられた。
- ③ 若者たちにとっても深い領域で分かち合い、お互いを知り、持っている悩み葛藤が自分一人ではないことを確認し励まし合うことができた。またノンクリスチャンの若者も「心のサプリー」に加わることによって教会に継続的に通うきっかけとなっていた。

2024年の「心のサプリー」開催をきっかけに現在、家族の回復はもちろん、教会にとっても主にあるいやしと回復の機会が与えられ、喜びが溢れています。心から主に感謝です。





## 心のサプリアを受けて

今回、初めて「心のサプリア」に参加させていただきました。月に一度オンラインで受けられることもあり、パート1からパート4まで継続して参加することができました。これまでも癒しに関するセミナーや個人セッションを受けたことがありましたが、今回は特に「赦し」のセッションを通して深い解放を体験しました。



幼い頃、ある先生の言動によって受けた心の傷。その言葉は絶対だと思っていた私は、痛みを覚えたとしても「仕方のないこと」と自分に言い聞かせ、受け入れてきたように思います。そのため、権威ある存在からの愛は、そう簡単にもらえるものではないという思い込みが心の奥に根を張っていたことにも気づかされました。

自分ではすでに手放していたと思っていた過去の出来事に、実はまだ癒されていない痛みが残っていたことを知り、その場で主に明け渡す中で心の深いところに平安が満ちていきました。

祈りの中でただ出来事を思い出すのではなく、イエス様の温かく大きな愛の中でその場面を見直すことで深い平安が注がれていき、特に「自分自身を赦す」ということの大切さを改めて教えられました。赦しは一度きりの出来事ではなく、主とともに歩む継続的なプロセスであることを実感しています。

この体験がきっかけとなり、「心のサプリア」後に開かれたスクールにも続けて参加しました。そこでの学びと祈りを通して、さらに癒しが深められたことに感謝しています。主にすべての栄光をお返ししつつ、全ての恵みと導きに心から感謝致します。

21世紀キリスト宣教会 野泉 美智子

私は「心のサプリア」に毎回参加させていただいています。本当に感謝です。

「心のサプリア」ならではのめぐみを考えてみると、

- 短時間での祈り方が分かる

祈りのミニストリースクールでは、グループタイムが90分ありますが、心のサプリアでは20分～30分くらいの間でお話を聞き祈ります。これが、私が網走で祈る時の参考になっています。

- ポイントの絞り方が分かる

お話ししてくださる方の経験をずっと聞き続けると何を祈ったら良いのかが分からなくなってしまふことが多かったのですが、祈るタイミングをつかめるようになってきました。

前回＜祈る時に聖霊さまによって祈れるように＞ということをお願いいただきました。

その後、祈る機会が与えられましたが、今までで一番落ち着いて聖霊さまの働きによって祈ることができました。自分でも驚いてしまいました。上手ではありませんでしたが、祈りを受けられた方から喜ばれました。とても嬉しい経験でした。



網走という北海道の東の果てに住んでおりますので、オンラインでなければ、なかなか参加することができませんが、このような機会を作って下さっていることに心から感謝しています。

網走 グレースチャペル 片岡 千鶴



サラクリニック

産婦人科  
院長 菊地 紫津子

〒232-0024 横浜市内南区浦舟町 4-47-2  
メディカルコートマリス3F  
TEL(045)260-6620 <http://www.sarah-clinic.com>

## 祈りのミニストリースクールを受けて

祈りのミニストリー・ジャパンのホームページの冒頭に、「心と生き方が変えられ、人との関係の回復、主との関係が深められるために」と提示されており、まさに自分もそうなりたい、なるためには自分自身の歪みを理解して素直な心で受け止める人と変えられるように、私は祈りに押し流されてスクールに挑むようになりました。

学びの中で基本的信頼感の発育に問題があることが直ぐに分かりました。私の母は気分屋、短気で自分の思い通りにならないと癪癪をおこす人でした。私にとっては幼少期の記憶として恐怖と不安の残像しかなく、その事が非常に嫌でした。

すべての人の機嫌に翻弄され、反応してしまう、またそのことによって自分の思いが歪んでいき、自己防衛反応が強くなってしまい、私はクリスチャンへと救われたはずなのに、負の連鎖に苦しみ、神様に求めて修復されたいと常々祈るものでした。

今回 基本コースDを受けて、母の影響だけではなく、父にも焦点を当てるように示されました。

父は若くして両親を亡くして、苦労が多く、兄弟の面倒をみた後、最後に結婚をしました。昔の家族の傷を背負いながらの母との結婚生活でした。



母は父の愛を自分にもっと向けてほしいと、常日頃から不満を家族の前で出していました。

私にとっての父は「物静かで何も意見を言わない人」で、非常に信心深く神社やお寺へのお参りを欠かさず行う人でした。そんな父の存在を、私はどこかで疎んじていました。

何でも母のせいにして事を解決させていたことが照らされました。父の心から目をそらしていたことが私に迫りました。

私はこの両親から生まれた者として二人の影響から来る苦い根をもっていることを知り、両親も罪深い人間であるがゆえに私に対して傷をつけることになっていたことを理解した時に、これまでの苦しみから解放されました。

祈り手の方と共に両親のために感謝と祝福の祈りを捧げ、「あなたの父と母を敬え」私もこのみことば通りに父母を初めて敬う事が出来ました。

私はようやくスタートラインに立ちます。内なる人が変革され、キリストに似る者とされていくことを目指してまいります。

練馬グレースチャペル  
福本 和宏